

〔優 秀 賞〕 航空機搭載小型合成開口レーダ「ATSAR」



代表取締役
能美 仁氏

アルウェットテクノロジー 株式会社

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-2-24

TEL. 0422 (43) 7535

<http://www.altek.jp/>

アルウェットテクノロジーが開発した航空機搭載超小型合成開口レーダ「ATSAR」はマイクロ波で地表面を鮮明に画像化する。夜間、雨天、曇天でも雲を通して地表面の画像を取得し、災害発生時でも天候回復や夜明けを待たずに緊急に情報を取得できる。また、噴煙に覆われた火山火口の監視、雲に覆われた地域の地形図の作成、海面漂流物の搜索監視などに活用できる。

ATSARは制御用ノートパソコン上で、観測と同時に画像処理を行いリアルタイムで観測データを画面に表示できる。画像上をクリックすればその場所の緯度経度を表示する。また、使い勝手の面でも大きく優位性を持つ。同社のハードウェアは計15キログラム以内。従来の合成開口レーダシステムに比べ約10分の1に小型、軽量化したほか低消費電力、低コスト化のメリットもある。

小型航空機に搭載できるため、自治体や民間企業が手軽に航空計測できるようになる。従来製品は搭載するのに丸1日間程度かかっていたが、ATSARは30分程度で済む。これにより災害発生の緊急時でも素早い情報収集に対応できる。費用も従来機は機体改造費を含めると数億円以上必要としたが、ATSARは機体改造なしに搭載することも可能なため、大幅に低コスト化できる。

既に官公庁等に納入実績があり、民間需要でも航空測量会社、土木建設会社などで活用が見込める。今後は使い勝手の良さや、コストメリットを打ち出し、幅広く提案していこうとしている。

